■執筆者紹介

松元　雅和（まつもと・まさかず）

日本大学法学部教授

【略歴】

1978年東京都生まれ。2001年慶應義塾大学法学部卒業、2006年英国ヨーク大学大学院政治学研究科修士課程修了、2007年慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程修了（博士（法学））。島根大学准教授、関西大学准教授を経て、現在日本大学法学部教授。

【主要著作】

『リベラルな多文化主義』（慶應義塾大学出版会、2007年）
『平和主義とは何か――政治哲学で考える戦争と平和』（中公新書、2013年、第35回石橋湛山賞）
『応用政治哲学――方法論の探究』（風行社、2015年）
『公共の利益とは何か――公と私をつなぐ政治学』（日本経済評論社、2021年）
『政治哲学講義――悪さ加減をどう選ぶか』（中公新書、2025年）